

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|------------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | (仮称)二和印刷株式会社 伊勢原工場新築工事 | 階数 | 地上4F |
| 建設地 | 伊勢原市鈴川53-2 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 工業地域、防火指定無し | 平均居住人員 | 70人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 1,920時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 事務所、工場 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2021年9月 予定 | 評価の実施日 | 2020年9月9日 |
| 敷地面積 | 3,288㎡ | 作成者 | 株式会社エス・ティプランニング |
| 建築面積 | 1,631㎡ | 確認日 | 2020年9月9日 |
| 延床面積 | 5,274㎡ | 確認者 | 株式会社エス・ティプランニング |

外観バース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE=1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 86%
③上記+②以外の 86%
④上記+ 86%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.8

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|---|---|---|
| 総合 | <ul style="list-style-type: none"> ・小田急線伊勢原駅より徒歩20分の工業地域で、工場及び事務所の複合用途を計画した。 | |
| Q1 室内環境 | Q2 サービス性能 | Q3 室外環境(敷地内) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・4階事務所は底によって昼光制御をしている。 ・1~3階は開口部を極力少なくし、昼光制御をしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・工場、事務所内部スペースは利用する人数を加味し、機能性を高める計画とした。 | <ul style="list-style-type: none"> ・敷地境界からの離れを十分に確保した配棟により、街並み景観形成に配慮した。 |
| LR1 エネルギー | LR2 資源・マテリアル | LR3 敷地外環境 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・LED照明器具を採用。 | <ul style="list-style-type: none"> ・節水型便器を採用した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場、駐輪場の十分な確保に配慮した。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される